

多様な新ニーズ対応する「がん専門医療人材（がん
プロフェッショナル）」養成プラン

北信がんプロ
「在宅がん緩和リハビリテーションコース」
(インテンシブ)

平成30年度
募集要項

本コースは、がん患者のQOLの向上を目指して、
小児・AYA世代、壮年、高齢者といった各ライフステージの個人、家族、及び集団
に対して、総合的な判断能力と問題解決力さらに倫理に関する解決能力を養い、全人
的緩和医療が行える看護師を養成するコースです。

超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成
富山大学

募集コース名

「在宅がん緩和リハビリテーションコース」(インテンシブ)

1 概要

本コースは、超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成プランに基づき、がんのチーム医療の進展に寄与するための人材養成を目的としています。

本コースは、北信4県で導入されているテレビ会議システムを利用し、大学・病院を結んで、そこでの議論を通して、よりよいチーム医療の「在り方」を学ぶ内容により成り立っています。北信がんプロオネコロジーセミナー、がんライフステージ事例検討会、e-learning 教材によって学び、地域がん医療の多職種ネットワークの連携・充実の具体的事例とその必要性について学んでいきます。

2 開講期間 平成30年4月～

3 募集定員 1 名

4 出願資格, 出願手続

1) 出願資格

がん看護に関心のある、北信4県の医療機関等の看護師

2) 出願書類提出窓口

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地

富山大学医薬系学務課

TEL 076-434-7121, 7657 FAX 076-434-4545

E-mail mpin@adm.u-toyama.ac.jp

3) 出願期間

随時、受け付けております。

4) 出願書類

- ・ 入学願書
- ・ 履歴書

5 学修科目及び履修方法

【履修方法】

(必修科目)

科目名：「在宅がん緩和リハビリテーション事例演習（1単位）」

※北信4県におけるTV会議システムを利用したがんライフステージ事例検討会や富山がん事例検討会に5回以上参加により単位認定します。

：「公開講座」又は「実技演習」（1単位）

※富山大学にて開催される、公開講座あるいは、実技演習に1回以上参加することにより単位認定します。

(選択科目) e-learning 科目

科目名：「がん緩和医療学特論（1単位）」、「腫瘍薬物学特論（1単位）」、「腫瘍放射線医学特論（1単位）」、「分子腫瘍学特論（1単位）」、「臨床栄養学特論（1単位）」、「分子生物学入門（1単位）」、「在宅緩和医療特論（1単位）」、「がん患者看護論（1単位）」、「コンサルテーション論（1単位）」

※e-learning 各科目の単位認定は、1科目につき、「e-learning 科目の合格」＋「北信がんプロオンコロジーセミナー、がんライフステージ事例検討会等）事業への参加」により所定の単位を認定します。

6 受講料

受講料は、無料です。

7 本コースの修了要件

必修科目から2単位以上、選択科目から1単位以上の合計3単位以上を修得すること。修業年限は1年とするが、延長も可。

8 修了証の発行

修了者には、本コースの修了証を発行します。

在宅がん緩和リハビリテーションコース(インテンシブ)

入学願書

平成 年 月 日

富山大学長 殿

(ふりがな)

氏 名 (男・女)

生年月日 年 月 日

現住所 〒

E-mail

電話番号 — —

以下のインテンシブコースの受講を希望しますので、許可くださるよう必要書類を添えてお願いいたします。

- 1 受講コース名:「在宅がん緩和リハビリテーションコース」(インテンシブ)
- 2 学修科目名: (受講希望科目に○を付してください。)

学 修 科 目 名	
必修科目	1 在宅がん緩和リハビリテーション事例演習 (1単位) 2 公開講座 (1単位) 3 実技演習 (1単位)
選択科目	1 がん緩和医療学特論 (1単位) 2 腫瘍薬物学特論 (1単位) 3 腫瘍放射線医学特論 (1単位) 4 分子腫瘍学特論 (1単位) 5 臨床栄養学特論 (1単位) 6 分子生物学入門 (1単位) 7 在宅緩和医療特論 (1単位) 8 がん患者看護論 (1単位) 9 コンサルテーション論 (1単位)

